

ふくちやま



ガス水道だより



第3号

平成23年12月 福知山市ガス水道部発行

〒620-0876 福知山市字堀(水内)945番地

ホームページ <http://www.kouei.fukuchiyama.kyoto.jp/>



親子クッキング コンテスト



第5回ウイズガス全国親子クッキングコンテスト福知山地区大会が、10月16日に開催されました。

市内在住の小学生と保護者が対象で、「わが家のおいしいごはん」をテーマにガス火を使ったわが家ならではの自慢料理を作りました。調理時間は1時間。当日は、271組の応募の中から書類選考で残った8組の親子が、役割分担をしながら協力して作り上げました。

優勝者は12月4日に大阪で開かれた近畿地区大会に出場しました。



第53回市ガス展

11月12・13日の2日間、第53回市ガス展が厚生会館で開催されました。「最新ガス機器の展示販売」「ガス保安PR」「お客様への感謝祭」を目的に、お楽しみ抽選会や料理体験、エネファームや太陽光発電パネルの展示などたくさんコーナーがあり、多くの来場者で賑わいました。



福知山市のガス水道施設めぐり (下荒河浄水場の膜ろ過設備)

水道の水を造る工場 ー下荒河浄水場ー

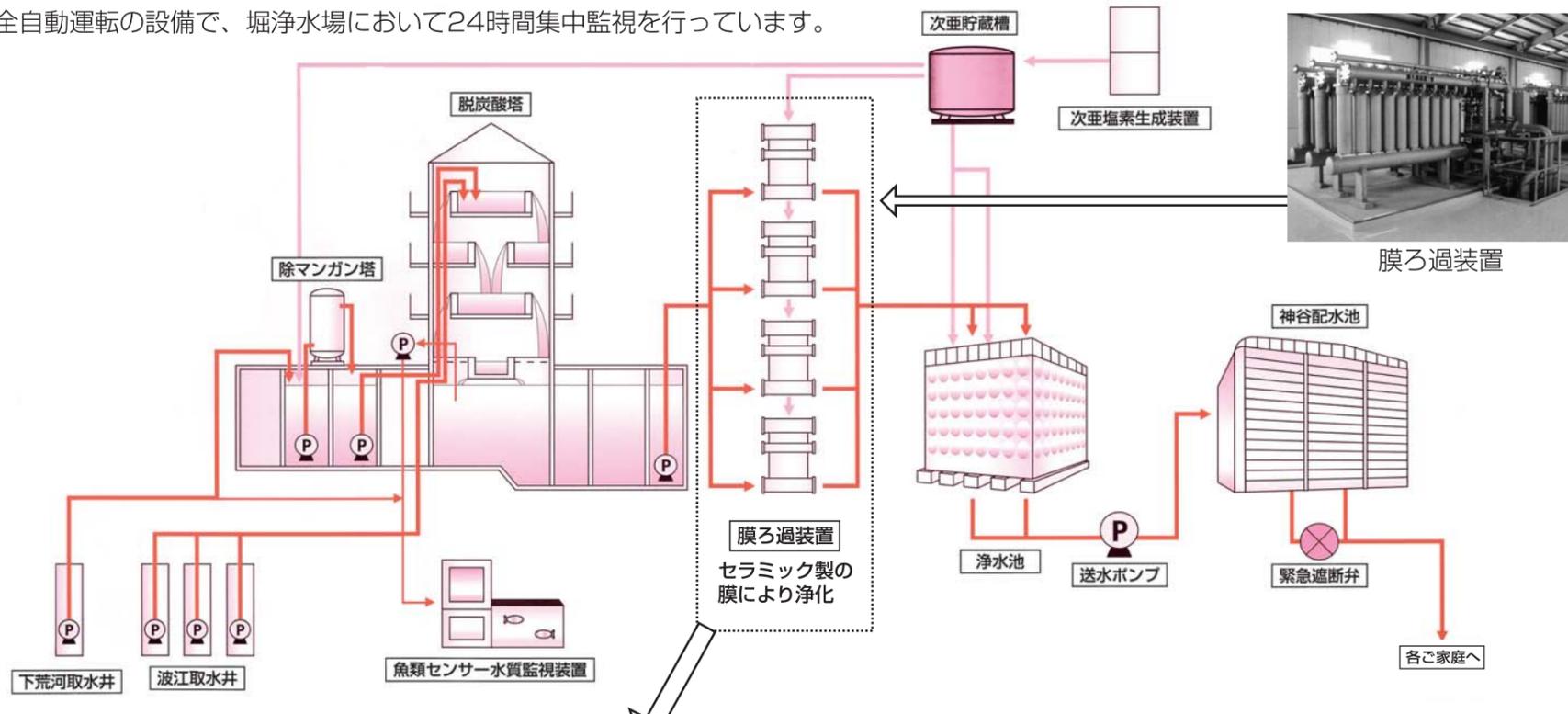
自然の水はそのままでは飲むことができません。

皆様のご家庭の蛇口から出る水道水は浄水場で

安心・安全な水にしています。今回は平成18年に供給を開始した下荒河浄水場を紹介します。

この浄水場は、最新技術である「膜ろ過装置」を採用した

全自動運転の設備で、堀浄水場において24時間集中監視を行っています。



水源	地下水
浄水方法	膜ろ過
1日浄水量	6,600m ³

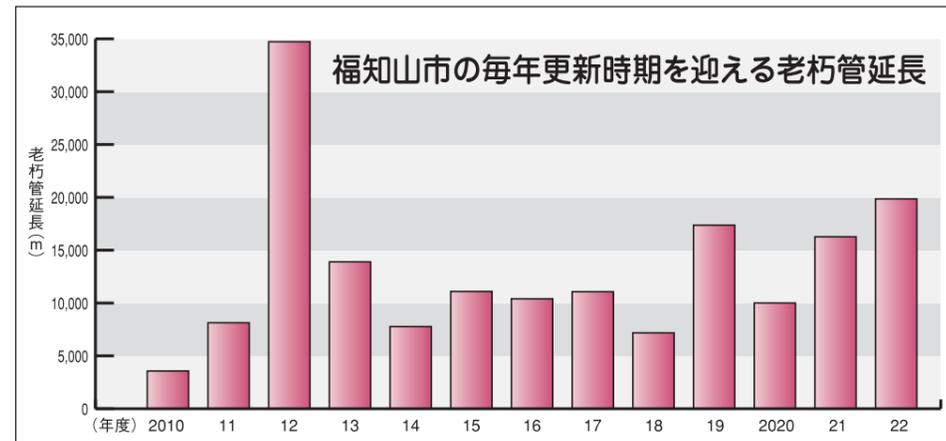
膜ろ過設備とは

0.1マイクロメートルの膜口径で、大腸菌やクリプトスピリジウム等を完全に除去します。膜の材質がセラミックであるため、機械的強度が高く、破損もありません。

増加する老朽管

近年他市において、老朽化した水道管破裂事故が相次いで起きています。本市においても昭和43年から始まった第3・4次拡張工事で年平均10kmを超える管路整備を平成8年まで行っており、その管路がまもなく法定耐用年数の40年を順次迎えることとなります。

今後は、優先的に更新する管路を決めて、入替えを進めるとともに、耐震化を推進し災害に強い管路築造を行っていく必要があります。

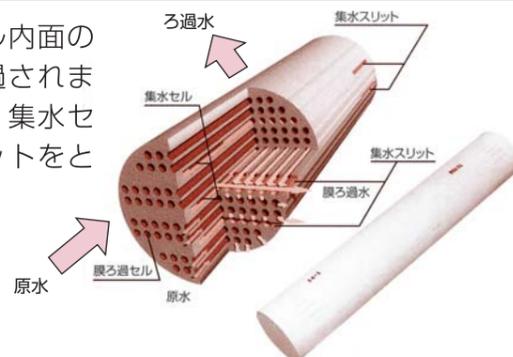


毎年これだけの水道管が40年を超え老朽管となり順番に入替えが必要となります。

※クリプトスピリジウム(塩素消毒しても死なない病原性原虫)

大型セラミック膜エレメントの構造

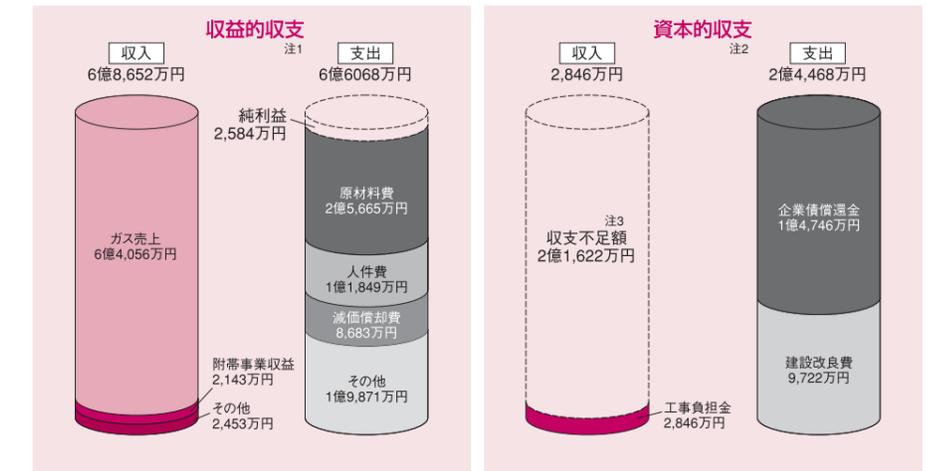
原水は膜ろ過セル内面の分離膜によりろ過されます。膜ろ過水は、集水セルから集水スリットをとおる流出します。



平成22年度決算レポート

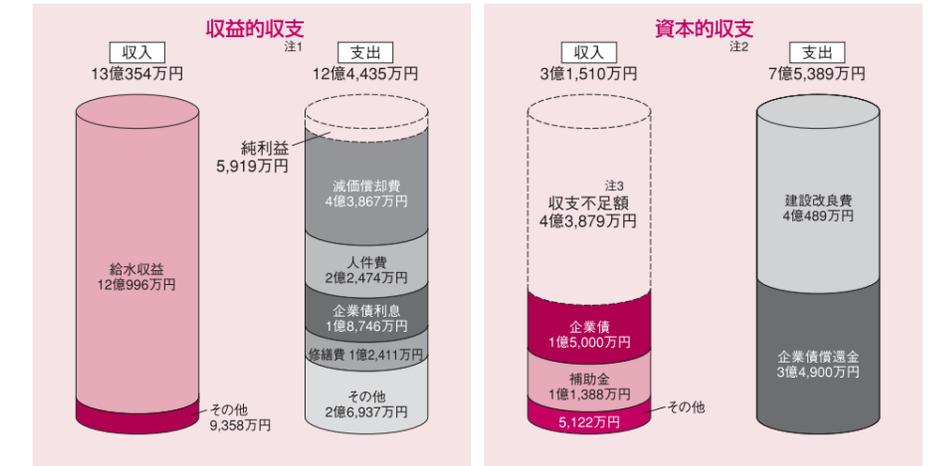
◎ガス事業会計

収入の面では、業務用での冷暖房需要などが増加したことから、ガス売上が前年度比3.6%増となりました。支出の面では、仕入価格の上昇により原材料費が増加したものの経費節減に努め、収支では2,584万円の純利益(黒字)となりました。



◎水道事業会計

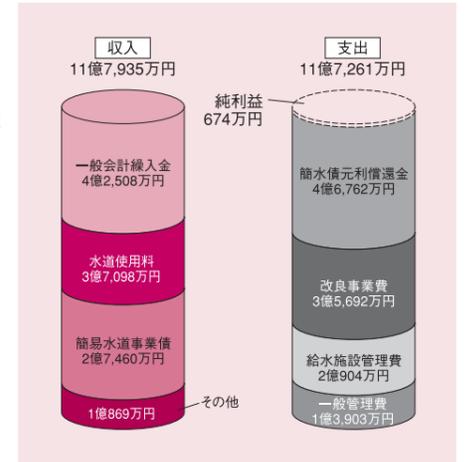
収入の面では、料金改定を実施したことに加え、猛暑の影響などで給水量が減少しなかったことから、給水収益が前年度比15.2%増となりました。支出の面では、組織体制を見直し職員数を削減するなど経費削減に努め、収支では5,919万円の純利益(黒字)となりました。



注1:ガス・水道を供給するために必要な費用と料金などの収入
注2:ガス・水道施設の建設や更新を行う費用とその財源
注3:純利益や減価償却費など企業内部に留保された資金で不足額を補います。

◎簡易水道事業特別会計

補償金免除線 上償還が前年度までに終了したことから、収入支出とも前年度に比べ10%以上減となりました。安定給水を図るため、牧川筋簡易水道の上水道統合整備や額田・中夜久野簡易水道の緊急連絡管布設などの施設整備を行いました。また、合併協定項目に基づき、旧市域と旧3町域の簡易水道使用料をメーター口径別の料金体系に統一しました。



水道の寒さ対策

冬、気温がマイナス4度以下になると、屋外にある散水用の蛇口や水道管がむき出しになっているところでは、水が凍って出なくなったり破裂したりする恐れがあります。

防寒のしかた

- 水道管や蛇口に保温材を巻きましょう。蛇口は破裂しやすいので、きっちり完全に包んでください。
- 布などを巻く場合は、その上からビニールなどを巻いて、布がぬれないようにします。



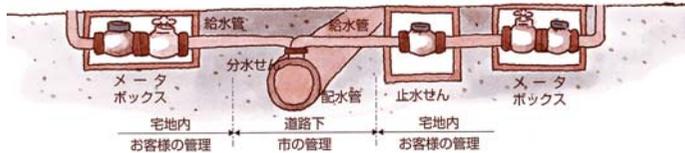
水道管が凍ってしまったら

タオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけます。直接、熱いお湯をかけると破裂することがあります。

万一、凍結による破裂事故が起きた場合は、水道メーター手前にある止水栓を閉めて、すぐに**福知山市上下水道ガスサービスセンター(株)**(水内 TEL: 24-4881) に電話してください。

漏水修繕・減免申請について

■ 宅地内の水道設備(給水装置)はおお客様の責任において管理していただくものですが、通常発見しにくい地下で漏水があった場合には、水道料金(使用料)の減免制度の対象となります。漏水修繕工事完了後、施工業者作成の申請書類を営業課までご提出ください。



- 水道工事や漏水の修繕工事は、福知山市指定給水装置工事事業者でないと施工できません。(費用は有料、お客様負担となります。)資格のない工事業者による修繕工事は減免対象となりません。減免申請には、修繕明細や写真、漏水工事修繕証明書等が必要となります。
- 漏水減免の制度は、上水道・下水道で審査基準が異なります。また、漏水箇所や漏水原因によっては減免制度の対象に該当しない場合もあります。詳しくは、営業課にお問い合わせください。

◎ お問い合わせ先 営業課料金係(22-6501)
*ガス水道部のホームページにも掲載しています。

メーターの取替えについて

計量法により、検定満期によるメーターの取替えが義務づけられています。水道メーターは8年、ガスメーターは10年です。ガス水道部では、検定満期を迎えるメーターの取替え業務を福知山市上下水道ガスサービスセンター(株)に委託しています。社員証を携帯したサービスセンターの社員が取替えに訪問します。



屋外にある水道メーター

在宅の場合は、ご説明をして取り替えます。留守の場合は、取替えをし、文書でお知らせします。

ガスメーター・屋内にある水道メーター

在宅時に立会いをお願いし、取り替えます。

メーターボックスの上やガスメーターの付近には、物を置かないようにご協力をお願いします。

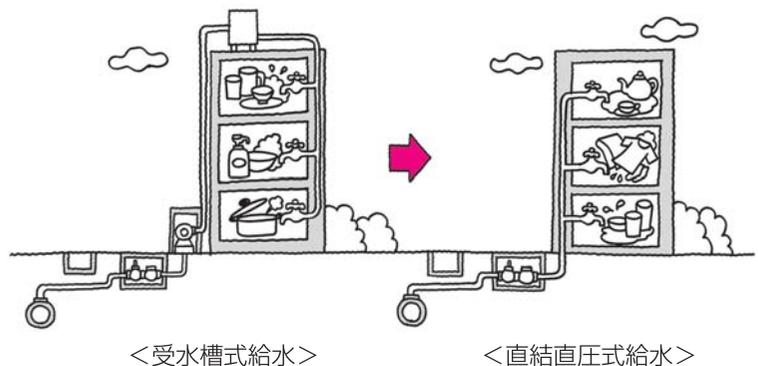
より新鮮で美味しい水をお送りするために

—3階建て直結直圧給水について—

給水サービスの向上を図るため、これまで2階建て建物までとしていた直結直圧給水の範囲を平成23年9月1日から3階建てまでに拡大しました。

対象建物

給水栓の高さが9m以下の一戸建て住宅・集合住宅(別に定める「実施基準」を満たすことが条件)
また、すでに受水槽を設置して給水している建物でも、「実施基準」を満たせば直結直圧給水が可能です。ただし、改造費用などはお客様の負担となります。給水工事の申し込みは、福知山市指定給水装置工事事業者へ連絡してください。



お問い合わせ先

福知山市ガス水道部

- 営業課 0773-22-6501 ■ ガス課 0773-22-4645
- 水道課 0773-22-6502 ■ ガス基地 0773-22-5659
- 総務課 0773-22-6503 ■ FAX 0773-22-6555